

# 第 1 回腎癌研究会プログラム

---

日 程:平成 3 年 5 月 14 日  
場 所:石川県社会福祉会館 4 階 中ホール  
主 題:腎癌の免疫療法(基礎研究も含む)

Sesson
--------

IFN- 療法の症例

座長 里見佳昭(横須賀共済病院)

1. -IFN にて肺転移巣の消失をみた進行性腎癌症例  
東海大学 1), 伊勢原協同病院 2)  
勝岡洋治 1), 稲土博右 1), 中島 登 1), 河村信夫 1), 中村 薫 2)
2. インターフェロンにより消失した腎癌肺転移巣について  
帯広厚生病院  
高橋和明, 吉原秀樹, 松浦 忍, 柴田 隆, 坂下茂夫

Sesson
--------

IFN- + IFN- の併用療法

座長 安本亮二(大阪市立大学)

3. 腎癌に対する IFN-、IFN- の併用療法  
大和市長病院 1), 横須賀共済病院 2), 大口東総合病院 3), 県立足柄上病院 4)  
仙賀 裕 1), 熊谷治巳 1), 里見佳昭 2), 岸田 健 2), 福田百邦 3), 中橋 満 4)
4. 進行病期腎癌に対するインターフェロン-、併用療法  
旭中央病院 1), 千葉大学 2), 帝京大学市原病院病理 3)  
五十嵐辰男 1), 井坂茂夫 2), 岡野達弥 2), 阿部功一 2), 松崎 理 3)

Sesson

IFN- と他剤との併用療法

座長 丸茂 健 (東京電力病院)

5. 進行腎癌に対する  $\alpha$ -interferon と OK432 併用療法の効果

大阪大学

中野悦次, 瀬口利信, 菅尾英木, 園田孝夫

6. Interferon、抗癌剤併用による腎細胞癌の転移巣に対する効果と interferon

単独あるいは抗癌剤併用の再発抑制効果

札幌医大

舩森直哉, 熊本悦明, 塚本泰司, 宮尾則臣, 小谷典之, 高橋 敦

Sesson

LAK 療法

座長 中野悦次 (大阪大学)

7. 進行腎癌に対する LAK 細胞および IL-2 による併用療法の有用性ならびにその

限界

大阪大学

中野悦次, 瀬口利信, 菅尾英木, 園田孝夫

8. 腎腺癌骨転移症例に対する治療経験 - 免疫療法を中心として -

琉球大学

早川正道, 比嘉 功, 小山雄三, 泰野 直, 大澤 炯

講演会

座長 町田豊平 (慈恵医大)

「白血球走化性 活性化サイトカインの癌治療応用への可能性」

講師: 金沢大学がん研究所薬理部教授 松島綱治先生

Sesson

免疫学的パラメーター

座長 大西哲郎 (慈恵医大)

9. 腎癌における免疫学的パラメーターおよび腫瘍マーカーと予後との相関  
- 多変量解析を用いた考察 -

奈良医大

植村天受, 大園誠一郎, 岩井哲郎, 三馬省二, 平尾佳彦, 岡島英五郎

10. 腎細胞癌の免疫能におよぼす遺伝子組換えインターフェロンの効果  
日大駿河台病院

川田 望, 遠藤真琴, 小野昌哉, 浜田隆正, 平野大作, 滝本至得

11. インターフェロン療法が腎癌患者の免疫能に及ぼす影響について  
三重大学 1), 中勢総合病院 2), 済生会松阪病院 3), 山本総合病院 4)

柳川 眞 1), 有馬公伸 1), 山下敦史 1), 佐谷博之 1), 亀田晃司 1), 杉村芳樹 1)

栃木宏水 1), 川村壽一 1), 斎藤 薫 2), 森 脩 3), 山崎義久 4)

Sesson

組織内浸潤細胞

座長 富田善彦 (新潟大学)

12. 腎癌の腫瘍浸潤リンパ球の免疫組織化学的検討

横須賀共済病院

岸田 健, 里見佳昭, 石橋克夫

13. Acquired cystic disease of the kidney (ACDK)を伴った腎細胞癌の免疫学的  
検討

慈恵医大

大西哲郎, 町田豊平, 増田富士男, 白川 浩

14. 腎癌、腫瘍内浸潤リンパ球に対する凍結保存の影響

岩手医大 1), 山本総合病院 2)

藤岡知昭 1), 長谷川道彦 1), 石倉功一 1), 野村一雄 1), 岡本知士 1),

丹治 進 1), 小池博之 1), 久保 隆 1), 鈴木 薫 2)

15．免疫原性を規定する腎癌細胞上分子の検討

新潟大学

富田善彦，西山 勉，佐藤昭太郎

16．腎細胞癌において複数の組織像が混在する場合の組織診断について

- 腎細胞癌以外の取り扱い規約との比較 -

慈恵医大病理

鈴木正章

Sesson
--------

サイトカインの作用機構

座長 菅尾英木（大阪大学）

---

17．IL-18 投与が腎細胞癌患者の LAK 活性に与える影響

慶應義塾大学

丸茂 健，村木淳郎，橋 政昭，出口修宏，田崎 寛

18．インターフェロン治療による腎癌の成長速度の変化

千葉大学 1)，旭中央病院 2)

阿部功一 1)，井坂茂夫 1)，岡野達弥 1)，島崎 淳 1)，五十嵐辰男 2)，

村立信之 2)

19．現代継代培養中の腎癌細胞とインターフェロン感受性について

栃木県立がんセンター

村木淳郎，中園昌明

20．インターフェロン 筋注投与の血中濃度

千葉大学

岡野達弥，井坂茂夫，阿部功一，島崎 淳